

会議名	令和3年度 第1回 生涯学習推進会議
開催日時	令和3年7月2日（金）午前11時05分～午前11時50分
開催場所	稲沢市勤労福祉会館 3階 第2・3会議室
主催	生涯学習課
議題	◎ 委嘱辞令交付 ◎ あいさつ 議題 1 委員長・副委員長の選出について 2 生涯学習推進会議について 3 今後の日程案について 4 その他
資料	別添のとおり
出席者	【委員】 大野芳樹、大室有美、服部みどり、山内晴雄、吉川光彦、渡辺香織、加島和典、牛嶋みゆき、風間哲郎、河村禎之、岩堀直子 ※欠席…定行加保里、栗林芳彦、伊藤善男 【事務局】 (生涯学習課) 課長 佐藤雅之、主幹 江頭弘幸 社会教育指導員 大津隆、主査 曾根洋一
備考	傍聴者なし

【会議概要】

◎ 委嘱辞令交付

※自席に配付

◎ あいさつ

(教育長)

- ・先程の社会教育委員会では説明が長くなり、充分御意見を賜ることができなかったと心配している。
- ・色々と事業をやっているが上手に宣伝をしていない部分があると思う。
- ・話が変わるが、非認知能力の大切さが強く言われている。小中高生、大学生だけではなく一般の社会人についても学び直しの必要性が強く問われている。
- ・大事なのはどう知的好奇心を刺激するかで、学びが楽しくなってくるし、生きることの楽しみもより増えてくると思う。
- ・この会議で学び直しの機会を提供することができればと考えている。

(教育長、教育部長はその他公務のため退席)

◎議題

1 委員長・副委員長の選出について

- ・設置要綱第6条第2項の規定により委員の互選となっている。
- ・加島委員より山内委員との推薦があり、他の委員についても異議なしで山内委員に委員長をお願いする。

- ・副委員長についても互選となっているが、社会教育委員会同様、委員長による指名により、吉川委員に副委員長をお願いする。

(委員長あいさつ)

- ・稲沢ほど文化財の多い市はない、大切にしていかなければならない。
- ・今の事業で何を大事にしていかなければならないのか、具体的にどうしたらよいのかということについて、この会議で御審議いただきたい。
- ・これからいくつかの課題が出てくるが、前向きに検討していきたい。

(副委員長あいさつ)

- ・引き続きよろしく願いいたします。

## 2 生涯学習推進会議について

(設置要綱について生涯学習課長より説明)

- ・この会議は稲沢市独自のものである。
- ・第4条第2項における団体の代表者や学識経験者として選出をされている。
- ・第8条でこの会議は開くことが決定されているものではなく、必要な時に開催することができる規定となっている。

### ※質疑応答

(A委員)

- ・第2条の研究とはどういうものか。

(生涯学習課長)

- ・市の計画はだいたい10年となっており、この会議では社会教育の未来計画・推進構想について研究を行っている。

(生涯学習課主幹)

- ・2019稲沢市生涯学習推進計画の策定にあたり、事前に市民の意識調査を行っており、その調査項目や計画の取りまとめについて御協議いただきました。

(委員長)

- ・会議立上げの経緯について時系列を含めた表に沿って説明。
- ・委員がそれぞれ自分自分で研究し意見を述べる必要がある、そのための場を設けたのがこの会議である。

(質問・意見特になし)

## 3 今後の日程案について

- ・令和3年度 生涯学習推進会議および社会教育委員 年間スケジュール(案)について事務局より説明

(委員長)

- ・今後のスケジュールについては、コロナの状況を見据えながら副委員長、事務局と相談し、固まったら委員の皆様にお知らせする。

## 4 その他

(B委員)

- ・色々と携わっている中で文化財のこと1つにしても、生涯学習課なのか商工観光課なのか市の担当課の分類が理解できていない。上手く統合できないものなのか。

(生涯学習課長)

- ・文化財の住み分けは確かに難しいところがあるが御理解いただきたい。今後のスケジュールについてはオリンピック前後のコロナの影響があると考えており、差し迫った議題もないので委員長、副委員長と相談しながら委員の皆様の日程を考慮しつつ決めていきたい。

<午前11時50分閉会>